

# 台湾映画祭

TAIWAN film festival

9月14日(木) ▶ 19日(火)

2017

福岡市から直行便で約2時間の距離にある台湾。近くて行ってみたい国、台湾。その文化や歴史について大いに興味がわくところです。本年も昨年に引き続き、福岡市主催の「アジアフォーカス・福岡国際映画祭」関連企画として、台湾映画を6作品上映いたします。映画を通して、台湾の風土や文化の香りを感じる事が出来る絶好の機会です。日台の“絆”がより深いものとなる事を願います。

■主催 / 台湾映画祭上映実行委員会(毎日新聞西部本社ほか) ■後援 / 台北駐日経済文化代表処台湾文化センター、台北駐福岡経済文化弁事処、福岡市 ■運営協力 / 毎日アドセンター



## 台湾萬歳

2017年 (93分)

酒井孝子監督トークイベント開催予定!!  
9/16(土) 15:15~ (45分)



## 海の彼方

2016年 (123分)

九州初上映

2017年大阪アジア映画祭 特別招待作品部門入選  
2016年台北映画祭 台北映画賞  
最優秀ドキュメンタリー賞ノミネート



## 百日告別

2015年 (96分)

第52回金馬獎最優秀主演女優賞  
第9回シネマアジア映画祭(オランダ)  
タイガーピア審査員特別賞



## 台湾新電影時代

2014年 (109分)

第71回ヴェネツィア国際映画祭正式出品



## 南風

2014年 (93分)

2015年台湾観光局「台湾観光賞」



## 恋のダンクシュート!

2017年 (106分)

国内初上映



福岡アジア美術館  
Fukuoka Asian Art Museum

福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階  
TEL.092-263-1100

アクセス

- 地下鉄「中洲川端駅」下車徒歩すぐ
- 西鉄バス「川端町・博多座前」下車徒歩すぐ

お問合せ先

台湾映画祭上映実行委員会  
TEL. 092-781-3300 ※平日のみ

8F「あじびホール」

前売 1,100円 当日 1,300円

料金  
(1作品)

- ※「アジアフォーカス・福岡国際映画祭」のチケットも利用できます。
- ※中高大学生は500円で入場できます。(当日、学生証を提示下さい)
- ※小学生以下は無料です。

前売チケット  
発売場所

●チケットポート  
(福岡パルコ本店5F)

●政府刊行物福岡市役所内  
サービスステーション  
(福岡市役所地下1F)

●毎日アドセンター  
(毎日福岡会館6F) 平日のみ

アジアフォーカス・福岡国際映画祭のホームページをご覧ください。 <http://www.focus-on-asia.com/>





# 台湾映画祭

TAIWAN film festival

上映作品 (ストーリー)

2017

## 台湾萬歳

製作国:日本 配給:太秦 ●監督:酒井充子 [9/16 トークイベント開催予定]  
●出演:張旺仔、オヤウ、オヤウ・アコ、Sinsin Istanda ほか



©「台湾萬歳」マクザム/太秦

### 「変わらない台湾」を映す映画 酒井充子監督台湾3部作完結編

台湾の日本統治時代に日本語教育を受けた世代に焦点を当て、激動の歴史に翻弄され、時代のうねりによって人生を歩み直さなければならなかった「日本語世代」の人々を取り上げた『台湾人生』、『台湾アイデンティティー』。酒井充子監督は2作品ともに「変わりゆく台湾」を描いてきた。最終章となる『台湾萬歳』では、前2作品と呼应するかのようにより、「変わらない台湾」の姿を尊敬の念を込めて描く。

## 海の彼方

製作国:台湾・日本 配給:太秦 ●監督:黄インク ●出演:玉木玉代、玉木秋雄、玉木慎吾 ほか



©2016 Moolin Films Ltd.

### 家族の視点で日台の歴史を描く ドキュメンタリー

戦前、台湾から最も近い「本土」だった八重山諸島。そんな石垣島のある台湾移民一家の3世代にわたる人生に光を当てることで、複雑な経緯を歩んできた東アジアの歴史を越え、記憶の軌跡と共に人生最後の旅を辿るドキュメンタリー。本作はドキュメントとして八重山移民の歴史を追うにとどまらず、3世代にわたって歴史に翻弄されながらも生き抜いてきた家族の「家族愛」にも迫り、観る者に忘れていたものを思い出させてくれる。

## 百日告别

製作国:台湾 配給:バンドラ ●監督:トム・リン ●出演:カーリーナ・ラム、シー・チンハン



©2015 Atom Cinema Taipei Postproduction Corp. 3in Music International Ltd. All Rights Reserved

### 最愛の人を亡くした男女が、 それぞれの旅先で辿り着く先とは

トム・リン監督の体験をベースに愛するものを失った心の軌跡を繊細なタッチで描き出す、台湾初のヒーリング・シネマとなっている。主演は香港を中心に活動していたカーリーナ・ラムと、アジアのスーパーバンド Maydayのギタリスト、シー・チンハン。カーリーナ・ラムは本作で台湾アカデミー賞ともいえる金馬奨最優秀主演女優賞を受賞。その他、台湾映画界の人気演技陣が結集し、二人の脳を固める。

## 台湾新電影時代

製作国:台湾 配給:オリアフィルムズ ●監督:シェンリン ●出演:ホウ・シャオシェン、ツイ・ミンリヤンほか



©ABLAZE IMAGE Ltd.

台湾映画界に新風を吹き込み、世界に新しい潮流をもたらした「台湾ニューシネマ」を浮き彫りにするドキュメンタリー映画。ホウ・シャオシェン監督「悲情城市」がヴェネチア国際映画祭グランプリを受賞。1980年代、世界の映画史にその名を刻んだ「台湾ニューシネマ」。エドワード・ヤン作品とともに、フランス・ヌーヴェルヴァーク同様、世界の映画作家に、今なお影響を与え続けている。その秘密を、世界で活躍する映画人たちを通して解明していく。日本の俳優・浅野忠信や監督の黒沢清、是枝裕和、評論家・佐藤忠男などもそれらの作品の魅力・影響力について語る。

## 南風

製作国:台湾・日本 企画・制作:ドリームキッド ●監督:森田宏治 ●出演:黒川芽以、テレサ・チー、コウ・ガ



©2014 Dreamkid/好好看国際影藝

台湾と愛媛の美しい景色が、旅をしたくなる気持ちにさせるサイクリング・ロードムービー。ファッション誌の編集者であった日本人とモデルになることを夢見る台湾人の少女が自転車の旅を通して心を通わせていく。500kmに渡る台湾でのサイクリングロケが敢行されその道中で九份、淡水、日月潭といった台湾の魅力あふれるスポットで撮影された。また、日本で初めて海峡を横断する「サイクリングの聖地」として有名な愛媛県の「しまなみ海道」も登場する。

## 恋のダンクシュート!

製作国:台湾 提供:ホリゴマジック ●監督:ピンゴ・チャン ●出演:エイリアン・ホアン、シンディー・ワン、ディーン・フジオカ



©Ruisheng Communication Co., Ltd.

### 勝ち取れ、恋のハッピーエンド!

ディーン・フジオカ出演の最新台湾映画。2015年、NHKの連続テレビ小説「あさが来た」で大ブレイクして以来、日本での活動が続いていたが、本作への出演により台湾のファンたちは、「ディーンが戻ってきた!」と歓喜に沸いた。初監督のピンゴ・チャンがMV制作で培ったテンポの良い演出に加え、マンガを意識した画作りや要所に差し込まれるヒット映画のパロディなど遊び心満載の青春スポーツ・ラブコメ作品を作り上げた。

## 福岡アジア美術館「あじびホール」(定員100名)

※9/16(土)3回目の上映時間は「台湾萬歳」上映前に酒井充子監督のトークイベントを予定しておりますので異なります。

9/14(木)	9/15(金)	9/16(土)	上映開始	9/17(日)	9/18(月・祝)	9/19(火)
南風(93分)	海の彼方(123分)	台湾新電影時代(109分)	10:30	百日告别(96分)	台湾萬歳(93分)	恋のダンクシュート!(106分)
台湾萬歳(93分)	百日告别(96分)	恋のダンクシュート!(106分)	13:00	海の彼方(123分)	南風(93分)	台湾新電影時代(109分)
恋のダンクシュート!(106分)	台湾新電影時代(109分)	15:15~酒井充子監督トークイベント(45分) ※16:15~台湾萬歳(93分)	15:30	南風(93分)	海の彼方(123分)	百日告别(96分)

※各回完全入れ替え制です。※「あじびホール」での飲食はご遠慮願います。※全作品デジタル素材、日本語字幕及びナレーション付きです。※定員を超えた場合は入場をお断りさせていただきます。ご了承ください。